

---

## ドイツMARCとAlma 689フィールドでの作業

Almaは、689フィールドを使用したドイツMARC目録のサポートを提供します。このサポートはAlmaの以下の領域で実装されています。

- 目録の設定(詳細は[目録の設定](#)を参照)
- MDエディタで書誌レコードを目録化(詳細については、[MDエディタにおける689の目録](#)を参照)
- 689索引を使用してレコードを検索します(詳細については[検索索引](#)を参照 - ドイツ以外のお客様の場合、索引の再作成についてサポートに>Contactする必要があります)
- レコード内の複数の689フィールドのソート(詳細については、[689フィールドのソート](#)を参照)

---

## 目録設定

メタデータ設定オプションを使用して、689フィールドを設定できます。この操作は、メタデータ設定リストページ ([設定メニュー > リソース > 目録セクション > メタデータ設定](#)) でMARC 21書誌プロファイルを編集することで実行できます。

詳細については、[目録の設定](#)を参照してください。

---

## MDエディタでの689の目録

F3機能を使用して典拠レコードまたはその他の書誌レコードにリンクできるように、689フィールドを目録化するための権限および書誌標目のサポートが提供されます。F3機能を使用するには、F3を押したときに、MDエディタのレコードの焦点を689フィールドにする必要があります。優先語の修正は、これらのフィールドがリンクされている場合にも機能します。詳細については、[典拠レコードを書誌レコードにリンクする](#)を参照してください。

標目リンクは、689フィールドが標準の6XXフィールドにどのようにマッピングされるかに基づいています。マッピングは次のように識別されます。

- 689 \$D pは600と同義です
- 689 \$D bは610と同義です
- 689 \$D fは611と同義です
- 689 \$D sは650と同義です
- 689 \$D gは651と同義です
- 689 \$D uは630と同義です

---

## 689フィールドのソート

689は繰り返し可能なフィールドであるため、Almaは複数のオカレンス689フィールドをインジケータで次のようにソートします。

- 最初のインジケータが同じ**689**フィールドはグループ化されます。
- **689**フィールドのグループ内で、第**2**インジケータ値は**689**フィールドを昇順でソートするために使用されます。
- 第**2**インジケータがないグループ内の**689**フィールドについては、グループの最後にソートされます。